

わーく&らいふ

平成29年10月4日 進路指導部 発行

■CONTENTS■

- ★トピック「職員進路研修～卒業生の進路先から学ぶ～」
- ★トピック「ぼく わたし がんばったよ！」（小学部一般学級 トイレ掃除）」
- ◆進路だよりB面（裏面）バックナンバー紹介（平成28年6月発行）

★トピック「職員進路研修～卒業生の進路先から学ぶ～」

荒尾支援学校では、教育指針のひとつに「つなぐ」教育を掲げています。卒業生と進路先の間をつなぐのはもちろん、生活状況や困り感を知り、必要な関係機関につなぐことも、卒業後の支援に重要なことと考えています。

また、卒業生の実態や進路先での様子は、日頃の教育を振り返る機会として貴重であり、毎年夏休みの期間を活用した職員進路研修を実施しています。今年は過去3年間の卒業生の進路先を中心に10の事業所・施設にご協力頂きました。そのうちの新生翠病院と荒尾きのこセンター、高森興産株式会社は昨年度の卒業生の就労先であり、私たち職員にとっても初めての見学先となりました。

日頃は授業のため施設や企業の実際を見る機会のない担任が50人以上参加し、事前の希望調査を基に5グループに分かれ、それぞれ2ヶ所ずつ研修に行きました。



<研修先>

事業所・施設名	類型
特定医療法人杏林会 新生翠病院（荒尾市）	一般就労
銀河ステーション（和水町）	生活介護 就労継続支援B型
わがんせ（荒尾市）	生活介護 就労継続支援B型
就労・自立支援センター たんぽぽ（大牟田市）	就労移行支援事業 就労継続支援A・B型
就労支援センター ほし （玉名市）	就労移行支援事業 就労継続支援B型
荒尾きのこセンター（荒尾市）	一般就労
株式会社 アントレ（荒尾市）	就労継続支援A型
高森興産株式会社（荒尾市）	一般就労
サポートセンター SUN☆フラワー（荒尾市）	生活介護 就労継続支援B型
び〜ず南（大牟田市）	生活介護 就労継続支援B型



◆研修を終えて◆

研修を終えて実施したアンケートでは、「将来どのような力が必要かを考え、指導・支援の参考になった。」「社会に出るまでに特に必要と思われる力として、コミュニケーションということを言われ「あいさつ・返事」をしっかりと指導していきたいと感じた。」等、就労に向けて必要な力がイメージしやすくなったという多くの意見を頂きました。「研修は意義のあるものでしたか？」という問いや「研修の内容は今後に活かそうですか？」という問いに対して、ほとんどの職員が「とてもそう思う」、「そう思う」と回答する等、有意義な研修となりました。また、今後得たい情報として、「グループホームについて」「余暇活動の充実」などの意見も寄せられました。就労することとあわせて、生活の質を高めるととても大切なことだと思います。

今後、進路だより等でお伝えしていきます。



★トピック「ぼく わたし がんばったよ！」

小学部一般学級高学年 ～トイレ掃除～

小学部一般学級高学年では、生活単元学習「地域の先生」において長洲の「いたちごっこ」の方々にトイレ掃除の仕方を教わりながら、一緒にお客様トイレ（職員トイレ）と小学部一般学級で使用している1号棟のトイレ掃除を行いました。

スポンジを使って水を取りのぞき、石けんとポリネットを使って便器の中や床を磨きました。子どもたちはどれだけきれいになるのだろうと初めは不思議に思っていました。が、磨き続けることで黄ばみや黒ずみがとれ、ぴかぴかになっていく様子にやりがいを感じ、さらに一生懸命取り組んで力を発揮していました。

終わった後は「トイレ掃除楽しい！」「好き！」と感想を発表し、はたらくことの重要な意味である「役に立つ」「認められる」喜びを実感することができました。



<編集後記>

小学部段階でも、できるお手伝いはたくさんあります。「ごみすて」「洗濯物たたみ」など、子どもたちはご家庭でも役割をもって頑張っています。「喜んでもらえた」「自分でできた」を積み重ねて、子どもたちの自信が大きくなり、次のステップに取り組んでいってほしいと思います。

そして学校でも、仲間とともに達成の喜びを分かち合いながら、これからもいろいろなことに挑戦していきたいと思っています。（小学部 浦上）

